

平成 16年 3月 8日

各 位

東京都中央区日本橋室町 1 - 5 - 3
わかもと製薬株式会社

糞便中のヘリコバクター・ピロリ抗原検出用試薬 テストメイト ピロリ抗原 EIA」販売委託先の決定のお知らせ

わかもと製薬株式会社 (代表取締役社長 :石井敬志)は、協和メデックス株式会社 (東京都中央区代表取締役社長 :所 洋)とヘリコバクター・ピロリ感染の診断に有用な糞便中のヘリコバクター・ピロリ抗原検出用試薬「テストメイト ピロリ抗原 EIA」(体外診断用医薬品)および新たに開発した専用の採便器である「テストメイト ピロリ抗原 EIA 採便器」の販売委託契約を平成 16年 2月 19日に締結しました。平成 16年 4月より、協和メデックス株式会社が本試薬および専用採便器を販売する予定です。協和メデックス株式会社では 3年後に 3億円の売上を目標としています。

弊社は平成 14年 8月 21日から「テストメイト ピロリ抗原 EIA」を販売してきました。平成 15年 11月 1日に本試薬による糞便中のヘリコバクター・ピロリ抗原の検出が保険適用 (160点)されたところ、複数の会社から本試薬の販売の申し出がありました。協和メデックス株式会社が販売している汎用のマイクロプレート自動分析装置に本試薬が適用可能であり、簡便かつ正確に自動測定できること、また、協和メデックス株式会社は 1994年の抗ヘリコバクター・ピロリ抗体測定試薬「デタミナー-H. pylori 抗体」の販売開始以来、ヘリコバクター・ピロリ感染診断薬の販売実績を有することから、市場の早期の拡大を目指し、同社に販売委託することに致しました。

「テストメイト ピロリ抗原 EIA」は、糞便中に排泄されるヘリコバクター・ピロリ抗原 (native カタラーゼ)を、弊社が開発したモノクローナル抗体 (特許番号第 3393855 号)により特異的に検出するため、ヘリコバクター・ピロリ感染の有無を正確に判定できます。

ヘリコバクター・ピロリは胃に感染する細菌で、胃炎、胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃癌に関与すると言われています。わが国でも平成 12年 11月 1日からヘリコバクター・ピロリの除菌療法が、胃潰瘍、十二指腸潰瘍を対象として保険適用され、潰瘍の再発防止に成果を上げています。しかし、除菌治療の普及は予想より遅れており、感染診断の煩雑さが普及を妨げる一因になっているとも言われています。「テストメイト ピロリ抗原 EIA」と協和メデックス株式会社のマイクロプレート自動分析装置による簡便で正確な診断が除菌治療普及の一助になると期待されます。

<お問い合わせ先>

わかもと製薬株式会社 開発本部 診断薬プロジェクトチーム TEL 03-3279-0682

以 上